



解析ソフト MadgeTech 4 (Windows XP/Vista/7/8 用)

風速データロガー WIND101A クイックスタートガイド

輸入発売元: 株式会社 エムケー・サイエンティフィック

〒245-0063 横浜市戸塚区原宿 3-1-6 大川ビル

Tel: 045-852-7531 Fax: 045-852-7521

E-メール: sales@mksci.com

Web: <http://www.mksci.com/>

1. はじめに

MadgeTech 社のデータロガーをご採用頂きありがとうございます。

小型軽量で信頼のおける *Madge Tech* 社データロガーは皆様が設定した 1 秒 ~ 24 時間の間隔で測定データを自動記録します。*Madge Tech* 社のソフトウェアは操作が簡単ですぐにデータロガーをプログラムしてご使用が可能です。

これに追加して測定データは"Microsoft Excel" 形式で保存がおこなえます。

保証

MadgeTech 社にて製造された製品に欠陥が見つかった場合、製品保証としてお届け日から起算して一年間は無償にて修理又は交換をおこないます。

この保証は下記には該当されません。

- a) 仕様又はお勧めに記載している部分を超過した操作や環境下で使用したもの。
- b) 損傷、まちがった使用方法によるもの。
- c) 不適当な設置、修理あるいは仕様の変更によるもの。
- d) この保証は電池とセンサーは除外されます。

MadgeTech 社は製品の欠陥によるデータの消失に関しては保証をしておりません。保証又は保証範囲外での修理に関しては販売元又は輸入元にご相談ください。

2. 一般仕様

Type	WIND101A
メモリー数	500,000 (手動測定開始と停止の場合 250,000)
風速範囲	0 ~ 45 m/S
校正後測定精度	± 0.9 m/S (0 ~ 5 m/S 範囲) ± 2.5%測定値 (5 ~ 45 m/S)
センサー	セミコンダクタ
電源	3.6V リチウム電池 (電池交換可能)
電池寿命	約 10 ヶ月 (25 で 10 秒測定間隔の場合)
使用環境温度	風杯:-55 ~ +60 データロガー: -40 ~ 80
使用環境湿度	0 ~ 100%RH (IP65)
サイズ	風杯: 54 x 192 mm ハウジング: 74 x 148 x 39mm
重量	ハウジング: 513 g

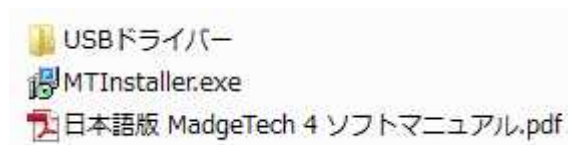
3. ソフトウェアのインストール


インストールに必要なハードウェア

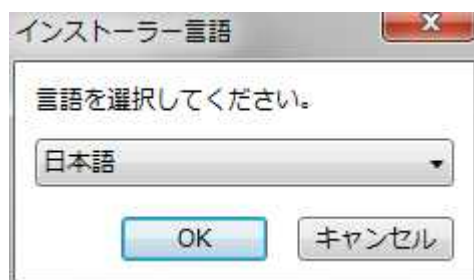
- Pentium(R) クラスのPC システム
- Windows XP/Vista/Windows 7 (32 または64 bit) およびWindows 8
- Color SVGA モニター(解像度800 x 600)
- RAM 128 MB (以上)
- 少なくとも30MB の空き容量(インストール用)
- CD-ROM (インストール用)
- USB ポート

3-1. ソフトウェアのインストール

ソフト CD を CD ドライブに挿入します。CD の内容を参照します。



 MTInstaller.exe フォルダをダブルクリックします。次の画面が表示します。



OK ボタンをクリックします。次の画面が表示します。



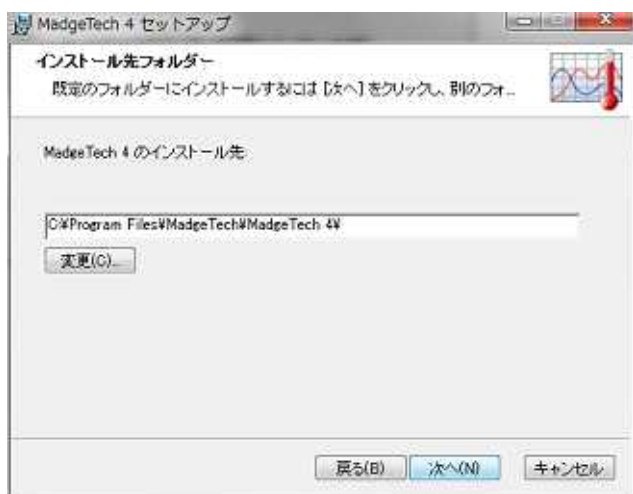
[次へ] ボタンをクリックします。



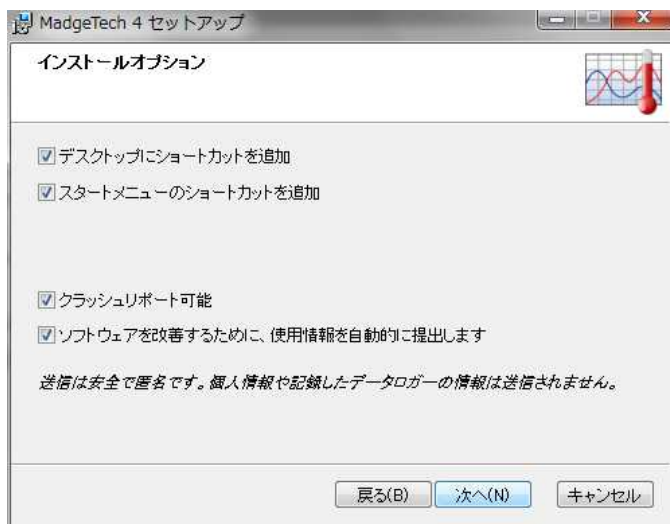
[使用許諾契約書に同意します] 横のボックスをクリックしてマークを入れ[次へ] ボタンをクリックします。



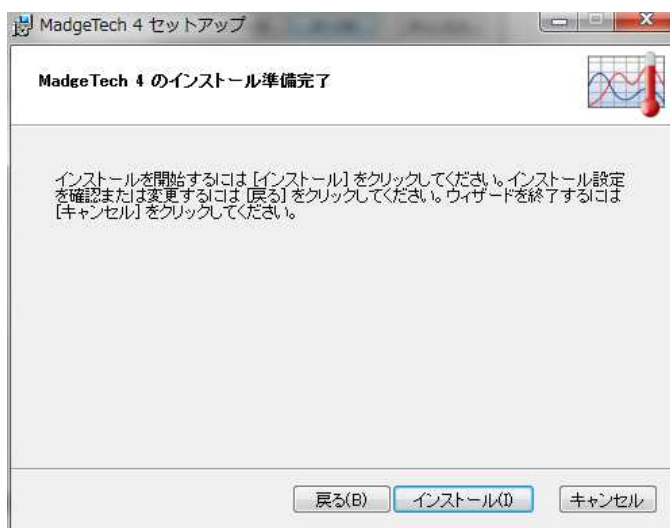
[次へ] ボタンをクリックします。



[次へ] ボタンをクリックします。




[次へ] ボタンをクリックします。

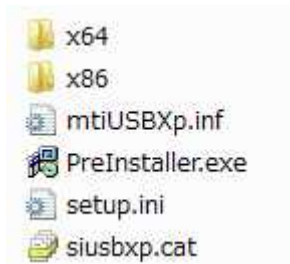



[インストール] ボタンをクリックします。インストールが開始します。インストールが終了すると次の画面が表示します。



3-2. USB ドライバーのインストール

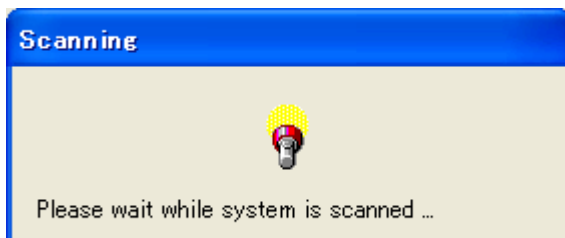
 **USBドライバー** フォルダをダブルクリックします。次の画面が表示します。



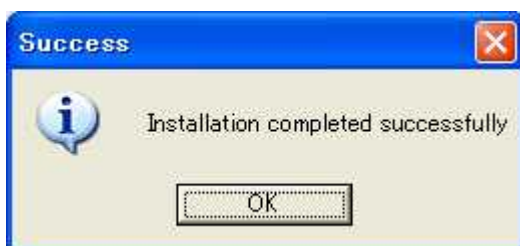
 **PreInstaller.exe** をダブルクリックします。次の画面が表示します。



Install をクリックします。ドライバーのインストールが開始します。



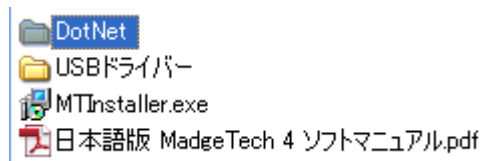
ドライバーのインストールが終了すると次の画面が表示します。



OK ボタンをクリックして終了し、CD ドライブからソフト CD をとりだします。

3-3. .Net Framework 4 のインストール

MadgeTech 4 をお使いになるには、PCに.Net Framework 4 がインストールされている必要があります。Windows 8 OS にはあらかじめ.Net Framework 4 がインストールされています。ご利用のPC に.Net Framework 4 がインストールされていない場合、インストールを行ってください。



DotNet をダブルクリックします。



をダブルクリックしウィザードに従いインストールします。

メモ.Net Framework 4 がすでにインストールされたPC で .Net Framework 4 を再度インストールしようとすると、.Net Framework 4 の修復か削除を尋ねるウィンドウが表示されます。この場合は[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

4. パソコンと WIND101A の接続

WIND101A を IFC200 と接続し、USB ケーブルをパソコンの USB ポートに差し込みます。パソコンが USB ドライバーを自動認識して IFC200 に青い LED ライトが点灯します。




5. ソフトウェアの簡単操作

(詳細な操作に関しては CD にある日本語版 MadgeTech 4 ソフトマニュアルを参照ください)

5-1. 測定開始のプログラム (デバイスタグ)

1. Madge Tech 4 アイコンをダブルクリックします。MadgeTech 4 ソフトウェアが立ち上がります。



2. デバイスパネルから[カスタムスタート]  ボタンをクリックします。



デバイススタート

スタート方法

☒ 今直ちに

☐ 遅延 2015/02/18 16:41:47

停止方法

☒ 手動

☐ 自動 2015/02/19 0:00:00

デバイスプロパティを変更

測定間隔: 30 秒

☐ 上書き可能

ログ時間

日: 11
時間: 9
分: 4
秒: 0



警告

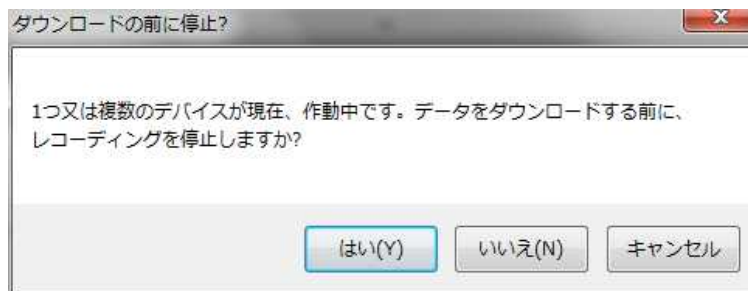
使用しているデバイスには電池が含まれています。
適切な使用と取扱いのためにデータシート、製品マ
ニュアルまたはクイック・スタート・ガイドを参照す
るか、下記の電話番号に電話してください。
この製品には保証はあてはまりません。
詳細は (603) 456-2011 に電話ください。

スタート キャンセル

3. スタート方法と停止方法、測定間隔を指定します。[上書き可能] 横のボックスをクリックしてマークを入れると、メモリーが満杯となった場合、新しい測定データが古い測定データを削除して上書きされます。そして、[スタート] ボタンをクリックします。測定が開始します。

5-2. 測定データのダウンロード (デバイスタグ)

1. デバイスタブで[停止]  ボタンをクリックします。
2. [ダウンロード]  ボタンをクリックします。前もって停止していない場合次のメッセージが表示します。



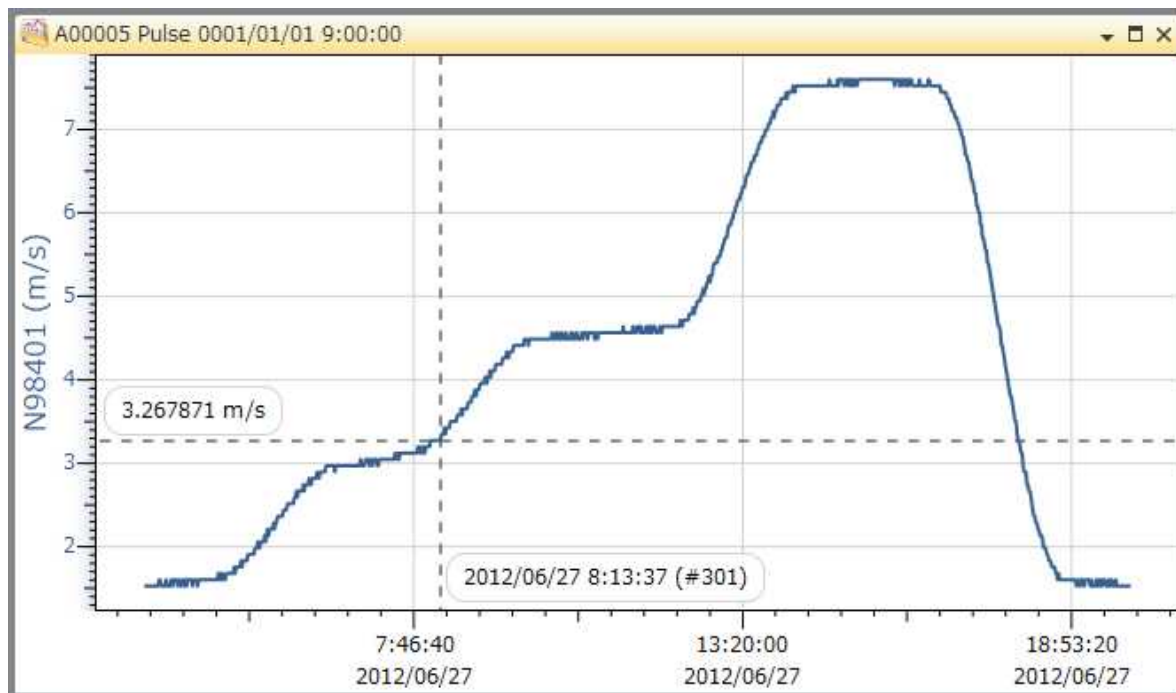
ダウンロードの前に停止?

1つ又は複数のデバイスが現在、作動中です。データをダウンロードする前に、
レコーディングを停止しますか?


はい(Y) いいえ(N) キャンセル

[いいえ] ボタンをクリックした場合、測定データのダウンロード後も測定は持続します。

3. ダウンロードが終了するとグラフ画面が表示します。尚、ダウンロードしたデータはファイルデータベースの [Datasets] に自動で収納されます。



5-3. リポートタグの簡単説明

表示しているグラフ画面を数値表示する場合、[データ表]グループの[作成]  ボタンをクリックします。

日	時間	標準時間帯	デルタ	A00005 パルス (m/s)
2012/06/27	3:13:37	+09:00	-00:00:00	1.519940
2012/06/27	3:14:37	+09:00	+00:01:00	1.519940
2012/06/27	3:15:37	+09:00	+00:02:00	1.519940
2012/06/27	3:16:37	+09:00	+00:03:00	1.519940
2012/06/27	3:17:37	+09:00	+00:04:00	1.519940
2012/06/27	3:18:37	+09:00	+00:05:00	1.519940
2012/06/27	3:19:37	+09:00	+00:06:00	1.519940
2012/06/27	3:20:37	+09:00	+00:07:00	1.519940
2012/06/27	3:21:37	+09:00	+00:08:00	1.519940
2012/06/27	3:22:37	+09:00	+00:09:00	1.519940
2012/06/27	3:23:37	+09:00	+00:10:00	1.519940
2012/06/27	3:24:37	+09:00	+00:11:00	1.519940
2012/06/27	3:25:37	+09:00	+00:12:00	1.519940
2012/06/27	3:26:37	+09:00	+00:13:00	1.519940
2012/06/27	3:27:37	+09:00	+00:14:00	1.519940
2012/06/27	3:28:37	+09:00	+00:15:00	1.595937
2012/06/27	3:29:37	+09:00	+00:16:00	1.595937
2012/06/27	3:30:37	+09:00	+00:17:00	1.519940

5-4. 複合データグラフの表示

MadgeTech 4 ソフトウェアでは同一画面に異なる測定データを表示できます。例えば、異なる場所の風速を測定するために、測定間隔を同じにして同一時刻でロガーを作動させてデータを取った場合、複合データグラフを表示させることにより、場所の違いによる風速の違いを簡単に判定することが可能となります。

最初のグラフを表示させます。同一画面に表示させるデータを表示しているDatasets から選択し、クリックします。そして、クリックしたまま、グラフ画面にドラッグします。



5-5. 工学単位 (デバイスタグ)

WIND 101A は風杯センサーからのパルス信号の違いからソフトウェアで風速に変換しています。そのため、測定間隔により変換するための数値を変更する必要があります。



WIND 101A を PC と接続し、**工学単位** をクリックします。設定は測定間隔に合わせ、[ゲイン]の赤矢印部分の数値を指定しなければなりません。下記は 5 秒間隔の測定の場合です。

低スケールポイントの設定: 0 pulses = 0 m/s

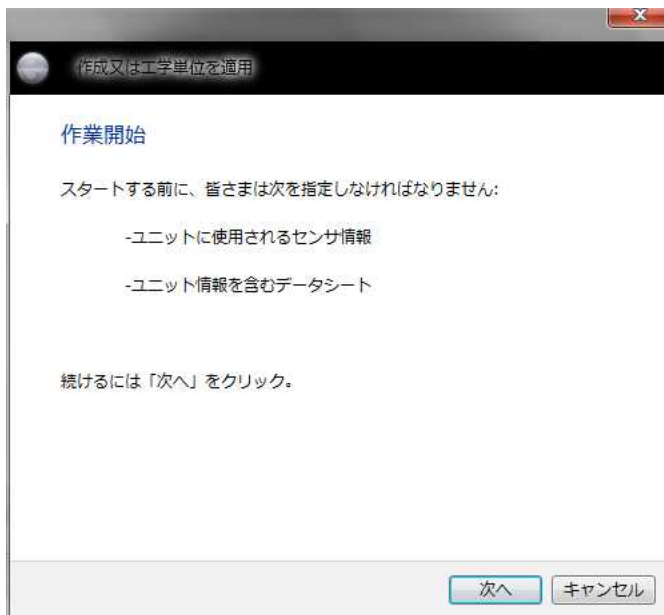
高スケールポイントの設定: 1 pulses = 測定間隔にあわせたゲイン数 m/s

オフセットの設定: 0 m/s

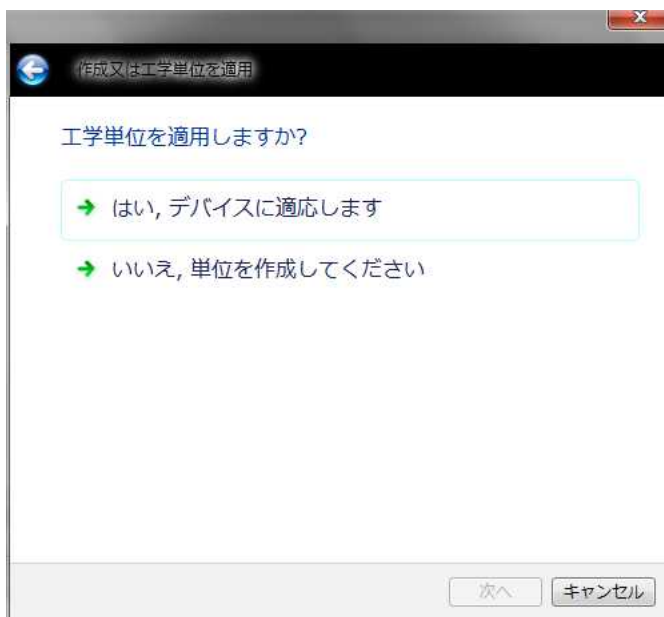
メートル/秒=m/s の場合の測定間隔とゲインは;

測定間隔(秒)	ゲイン	測定間隔(秒)	ゲイン
1	0.3818461	180	0.0021214
2	0.1909230	240	0.0015910
3	0.1272820	300	0.0012728
4	0.0954615	360	0.0010607
5	0.0763692	420	0.0009092
6	0.0636410	480	0.0007955
7	0.0545494	540	0.0007071
8	0.0477308	600	0.0006364
9	0.0424273	900	0.0004243
10	0.0381846	1800	0.0002121
15	0.0254564	3600	0.0001061
30	0.0127282		
60	0.0063641		
120	0.0031821		

最初に[ゲイン] に測定間隔に合わせた数値を記入し、[保存]をクリックします。次に[ウェイザード] ボタンをクリックします。次の画面が表示します。



[次へ] ボタンをクリックします。次の画面が表示します。



[はい、デバイスに適応します] をクリックします。次の画面となります。



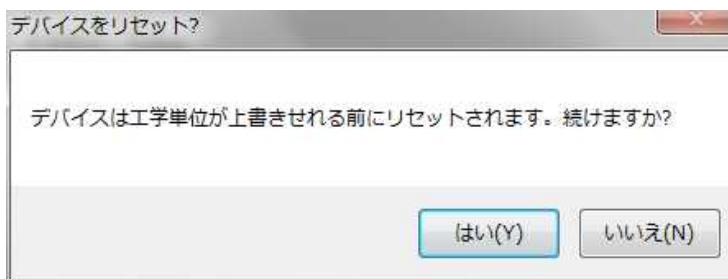
[次へ] ボタンをクリックします。次の画面が表示します。



接続している WIND 101A をクリックして選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



[記入] ボタンをクリックします。次の画面となります。



[はい] をクリックします。指定した、測定間隔に合わせたゲインが WIND 101A に登録されます。[はい] をクリックします。



[閉じる] ボタンを押して終了します。